

一般社団法人 福島県作業療法士会  
平成30年度 第1回理事会抄録

日時：平成30年4月5日（木）18：00～20：30  
場所：郡山ユラックス熱海 第3会議室

出席者

理事：長谷川、柴田、木村、田口、根田、今川、  
松下、青木、富岡、児玉、佐藤、岡本（佳）

委員長：齋藤

監事：渡邊、岡本（宏）

支部長：半谷、近澤、齋藤、宗像、小平

部員：荒井、日下部

1. 会長挨拶

2. 定数報告(総務部長)

出席者22名（理事12名中12名出席）

3. 議題

【検討・決議事項】

1) 平成 29 年度事業報告及び決算報告(財務部)

29 年度収入合計 19,373,281 円

29 年度支出合計 10,647,909 円

次期繰越収支差額 8,725,372 円

⇒承認

\*平成 30 年度予算案について

学術部：3 士会合同学会では学術誌作成において ISS を取得していないため、国会図書館への寄贈が困難。そこで OT のみ発表者の分を抜き出し、別冊を作る形となる。

⇒承認

2) 定款の改定について

提案理由

①現在は会費未納会員に対する処分として、「定款第 12 条(3)会費の最終督促に応じず、退会届を会長に提出しないとき。」は総会で出席者の 4 分の 3 以上の決議をもって除名処分となっているがこれを削除し、「(3) その他、除名すべき正当な事由があるとき」と改定し、会費未納会員に対しては会員資格の喪失の要件としたい。

②このことにより、別に定める、「会員の処分の種類に関する規程」(平成 29 年 11 月 15 日理事会決裁・平成 30 年 4 月 1 日施行)の「第 4 条(2)退会 理事会の権限において退会の処理を行う。対象者は復会することが可能であるが、退会処理後復会できるまでの期間は、理事会がその都度定める 3 年以上の期間とする。復会に際しては改めて入会審査を行う」が適応され、一定の期間後の復会を可能にすることができる。

③会費未納会員に対する処分の可否は理事会で決する

ことができるほか、処分の種類としては、会員情報の抹消及び復会を認めない除名処分よりも、復会を認める退会処分が適当であると考える。

新旧表

新(案)	旧
<p>(除 名)</p> <p>第 12 条 会員が次の各号のいずれかに該当するときは、社員総会において出席構成員の 4 分の 3 以上の同意によって、これを除名することができる。</p> <p>(1) この定款その他この法人の規則に違反したとき</p> <p>(2) この法人の名誉を棄損し、又はその設立の趣旨に反する行為をしたとき。</p> <p>(3) <u>その他、除名すべき正当な事由があるとき</u></p> <p>2 前項各号の規定により会員を除名しようとするときは、除名の議決を行う社員総会において、その会員に弁明の機会を与えなければならない。</p>	<p>(除 名)</p> <p>第 12 条 会員が次の各号のいずれかに該当するときは、社員総会において出席構成員の 4 分の 3 以上の同意によって、これを除名することができる。</p> <p>(1) この定款その他この法人の規則に違反したとき</p> <p>(2) この法人の名誉を棄損し、又はその設立の趣旨に反する行為をしたとき。</p> <p>(3) <u>会費の最終督促に応じず、退会届を会長に提出しないとき。</u></p> <p>2 前項各号の規定により会員を除名しようとするときは、除名の議決を行う社員総会において、その会員に弁明の機会を与えなければならない。</p>
<p>附則</p> <p>1 この定款は平成 29 年 11 月 26 日一部改正し、平成 29 年 4 月 1 日より適用する。</p> <p>1 <u>この定款は平成 30 年 5 月 30 日一部改正し、平成 30 年 4 月 1 日より適用する。</u></p>	<p>附則</p> <p>1 この定款は平成 29 年 11 月 26 日一部改正し、平成 29 年 4 月 1 日より適用する。</p>

⇒承認

総会に諮る

3) 会費未納会員について(財務部)

3 年分未納：3 名 2 年分未納：1 名

以上、退会へ。未納分清算後自主退会 1 名

⇒承認

4) 倫理問題について(事務局長・会長)

白河 OT 不祥事に関する理事会報告

5) 規程等の様式の改定について(総務部)

①会員の入会に関する規程 様式 1-入会申込書

②会員の入会に関する規程 様式 2-休会届

- ③会員の入会に関する規程 様式 3-改姓届
- ④会員の入会に関する規程 様式 3-退会届
- ⑤会員の入会に関する規程 様式 3-変更届
- ⑥儀礼交際費に関する規程 様式- 結婚 FAX 送信  
表・通年用

⇒承認

## 【報告案件】

- 1) 平成 30 年度総会について  
5/20 ユラックス熱海 大会議室 10:00～12:00  
13:00～臨時理事会開催  
13:30～15:00 公開講座  
講師：豊田章宏先生  
(中国労災病院リハビリテーション科部長)  
テーマ：「働き方改革における治療と仕事の両立支援」
- 2) 平成 30 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金事業提案(木村)
  - ① 平成 30 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金(介護分)  
「多様な人材層に対する介護人材に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業」
    - ・認知症ケアに携わる人材育成研修事業 140 万円
  - ② 平成 30 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金(医療分)
    - ・離職防止のための治療と職業生活の両立支援  
47 万円 ⇒未採択
- 3) 第 30 回東北作業療法学会(福島大会・平成 32 年(2020 年))について  
学会長：長谷川敬一 会場：ビックパレット(予定)  
実行委員長：未定
- 4) 福島県リハビリテーション専門職連絡協議会について  
4 月第 3 土曜に会議。昨年度と同様にやっていく予定。3 学会合同学会などの情報共有しながら進めていく予定。
- 5) 介護ロボットニーズ・シーズ連絡協調協議会設置事業について
- 6) その他
  - ・生涯教育部：研修会日程、生涯教育規程の改定について。
  - ・地域保健福祉部：意見交換会の旅費等について⇒計画(目的・回数など)を立て理事会で審議し必要があれば旅費は補正で組める。
  - ・相談支援専門職チームの活動は平成30年3月末で終了した。

## 4. その他

## 5. 副会長挨拶